

自己紹介



ヤマハ株式会社CX開発グループ 原 貴洋 2001年 ヤマハ株式会社入社

主な職務

部門のネットワーク管理

組み込み向けミドルウエアの開発

TCP/IPプロトコルスタック、RTP-MIDIなど

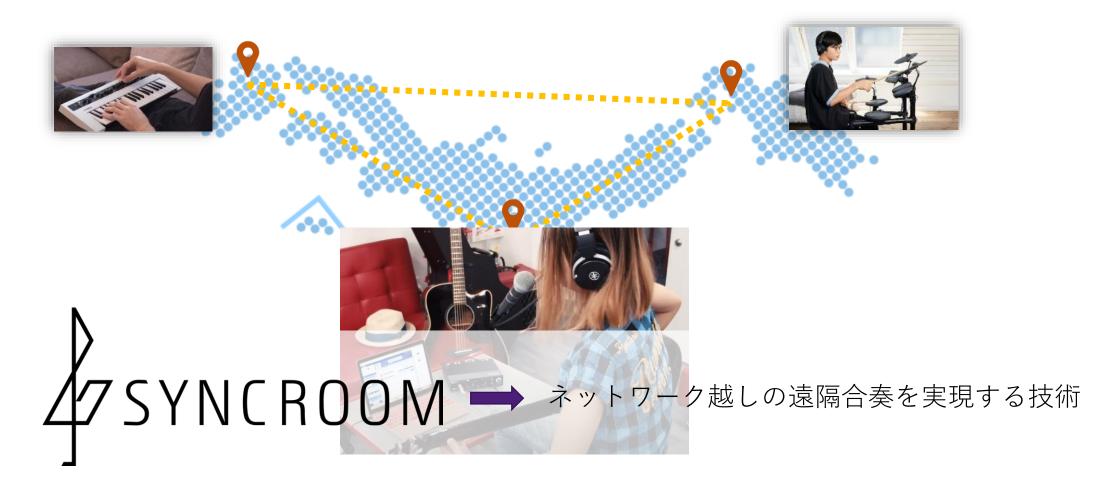
遠隔地音楽セッションに関するシステム

→ SYNCROOMの開発



SYNCROOMとは

離れたところにいる人と一緒に演奏出来たら…。





ヤマハのネットワーク合奏の歴史



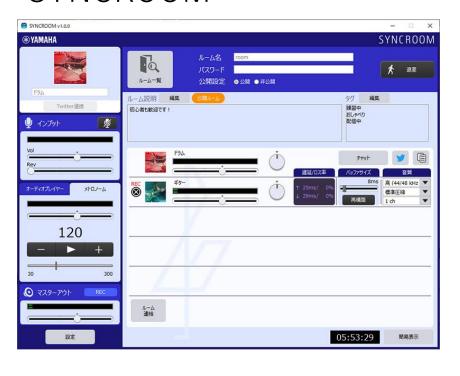
2005年 MIDIによるネット越し合奏のデモを実施(WPC EXPO2005) 2010年 オーディオでのネットワーク通信の試作着手 2011年1月「NETDUETTO β 」(β 版アプリ)リリース 2016年4月 「NETDUETTO β 2」 リリース

2020年6月「SYNCROOM」リリース

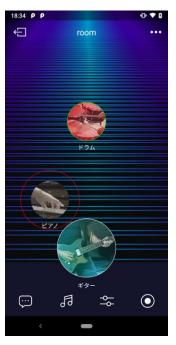
2021年6月 iOS版「SYNCROOM」リリース

SYNCROOMアプリケーション

DESKTOP (Win/Mac)版 SYNCROOM



iOS版 SYNCROOM Android版SYNCROOM eta



- ・ 5拠点までの接続
- 48kHz/16bitステレオ非圧 縮での音声通信
- 録音・メトロノームなど セッションに活用できる 機能
- VSTプラグインとして DAWとの連携が可能 (DESKTOP版)

<u>https://syncroom.yamaha.com/</u> において公開中

ライブやスタジオでの活動に大幅な制約 演奏活動に支障



NETDUETTO β / SYNCROOMを使用し **離れた場所で**演奏活動を行い、配信をする例が急増

https://syncroom.yamaha.com/topics/

SYNCROOM

TOPICS

MOVIES SYNCROOMについて

今すぐダウンロード

公式プレイヤーズサイトへ



2020 / 10 / 20【期間限定動画】インテルPC FES 2020で、
GLIM SPANKYがオンラインセッションに挑戦!



2020 / 09 / 15 【ライブ配信レポート】「スキマのスキマ」の皆 さんがリモートセッションのライブ配信を実施 中!



2020 / 08 / 25【イベントレポート】『2020こうち総文 WEB SOUBUN』で高校軽音楽部生が遠隔セッションに 挑戦!



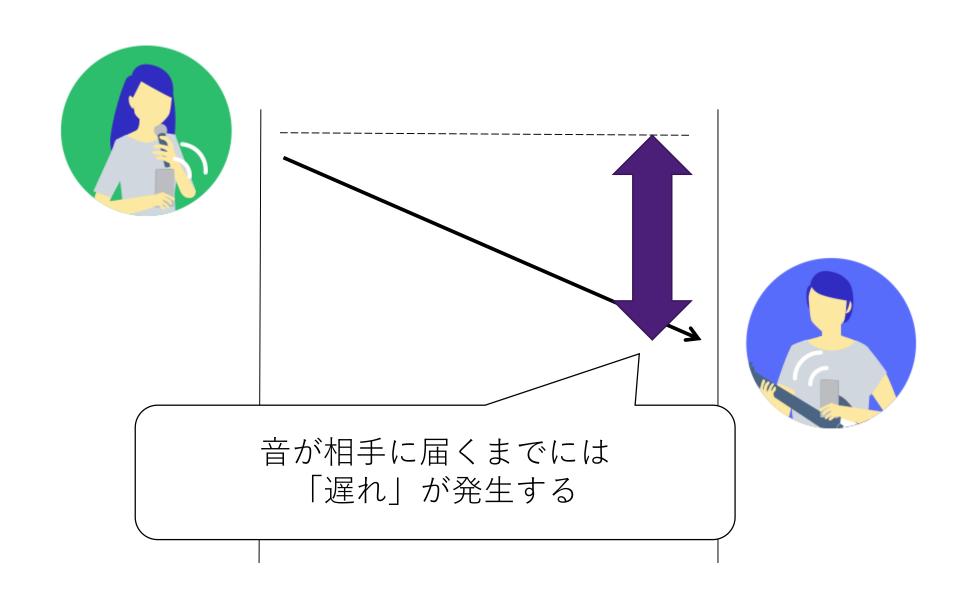






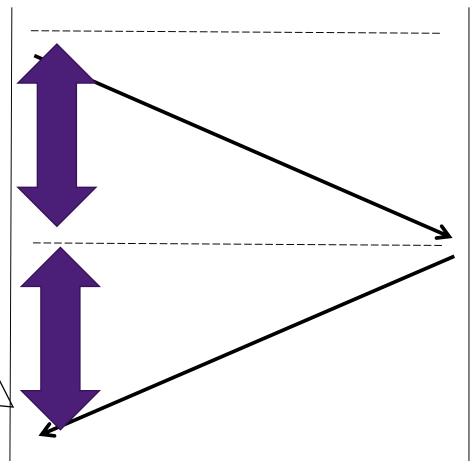
その前に:「音の遅れ」について

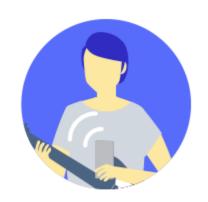


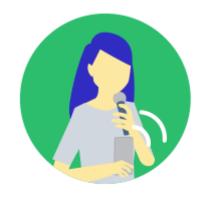




自分の音に合わせた 相手の音が聞こえる まで、大きなずれが 発生して、合わせら れなくなる











遅れが十分に小さければ、 合わせることが可能

音のずれがわかりますか?



ぴったり合っている音





0.2秒 (200ms) ずれた音





0.05秒 (50ms) ずれた音



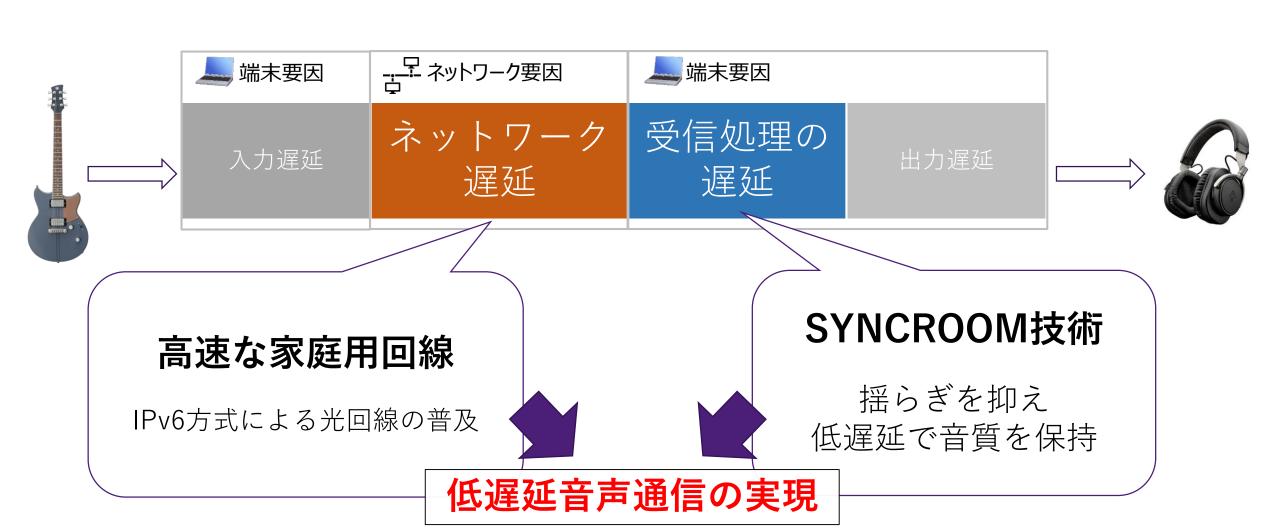


0.02秒 (20ms) ずれた音



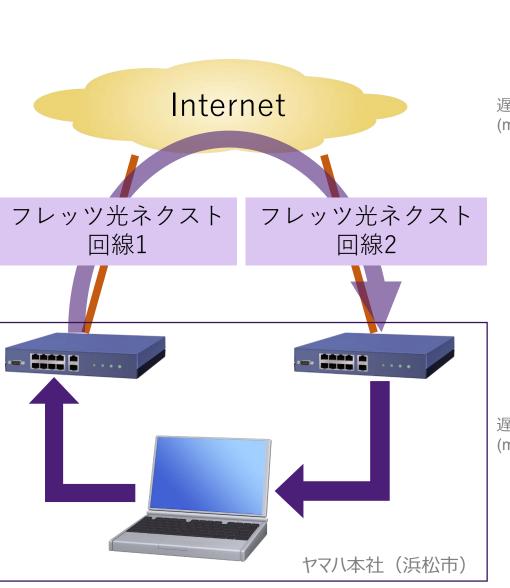


「遅れ」の要因

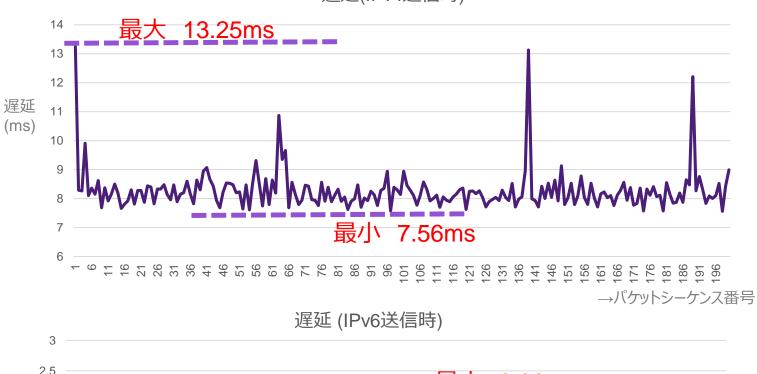


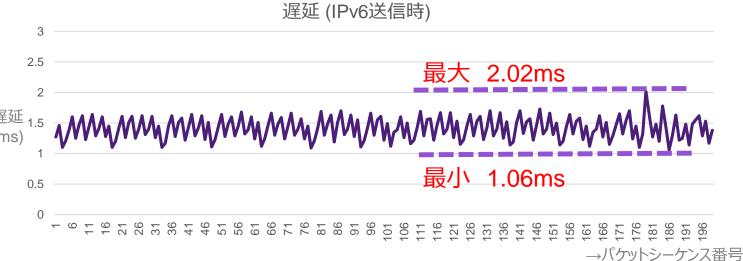
高速なネットワーク回線の活用(遅延実測例)











SYNCROOMの技術的特徴



「音の遅れ」をできる限り最小化するための制御

データのバッファリング時間を極小化する



両立できるぎりぎりのポイントを目指す

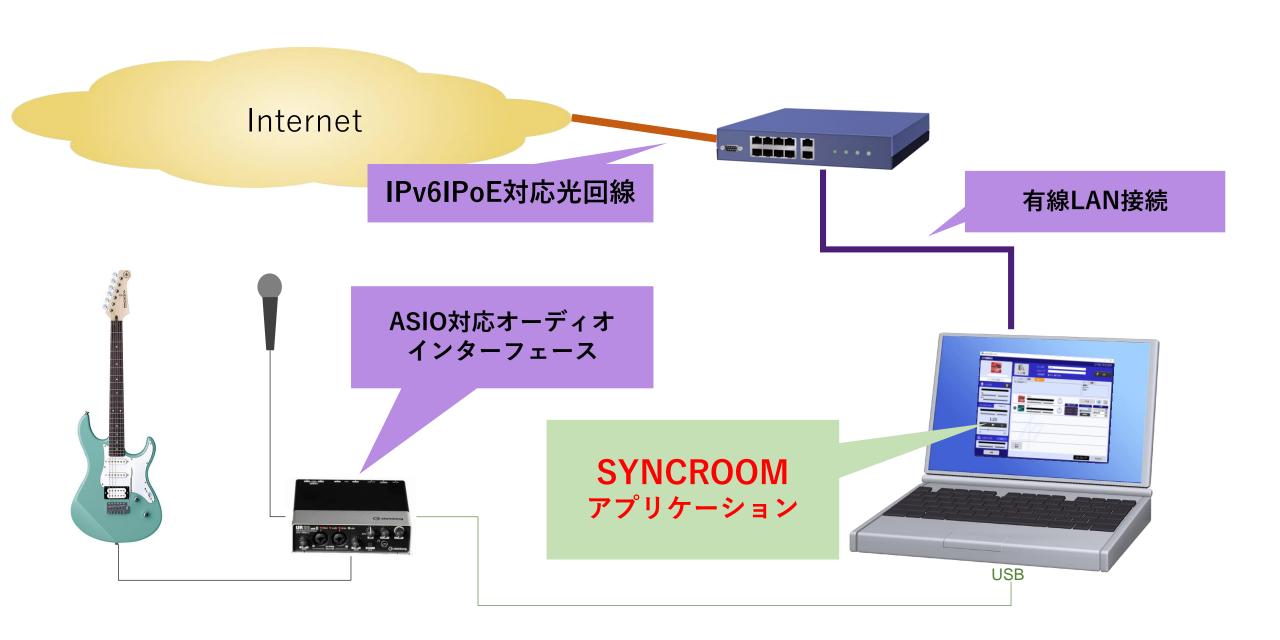
ネットワークのよれを吸収し、音声データを安定化する

端末間の接続性の確保

なるべくルータの設定等を行わず、P2P接続を実現する

SYNCROOMの推奨設定例





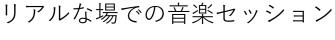




音楽演奏を継続的に楽しむために、必要な環境を整備する

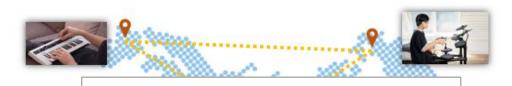
SYNCROOMは、オンラインでの演奏活動という選択肢を広げる











SYNCROOMでの音楽セッション



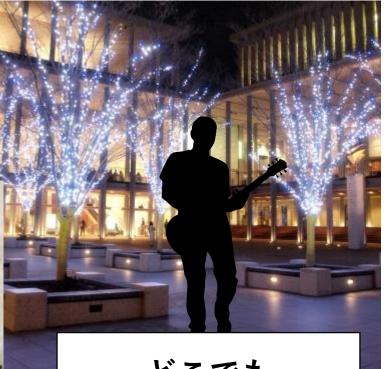
より制約のない世界を



いつでも

好きな時間に仲間を探して





どこでも モバイルで野外から

